

# 干潟観察会の記録

参加者：沖縄市立教育研究所 適応指導教室「すだち」

実施日：令和4年7月13日（水）

天気：はれ

講師：佐藤 寛之 先生

梅雨明けして3週間が経ち、朝から暑すぎるほどの天気の中、干潟の観察会を行いました。干潟には日陰がないため、直射日光を避けるための帽子と、水分補給のための水筒は必須アイテムです。

最初は足元が濡れるのを嫌がっていた生徒さんたちも、次々と出てくる生き物の観察に夢中になっているうちに気にならなくなったようで、どんどん前に進んで行きました。

この日は同じぐらいの大きさのタイワンガザミが多く出現し、みんな同じ時期に生まれた兄弟なのかな？と想像しながらたくさん観察しました。カッコいいオウギガニの仲間やツヤツヤのタカラガイ、ヤドカリなど、いろいろな生き物を見つけましたが、最後もやっぱりタイワンガザミ！とても大きかったので、挟まれたら痛そうです。タオルの上に載せて安全に観察してから、海に返しました。



ヒツメガニ



海のヤドカリのタテジマヨコバサミ！



ツヤツヤのキイロダカラ



ヒメフタハベニツケガニ



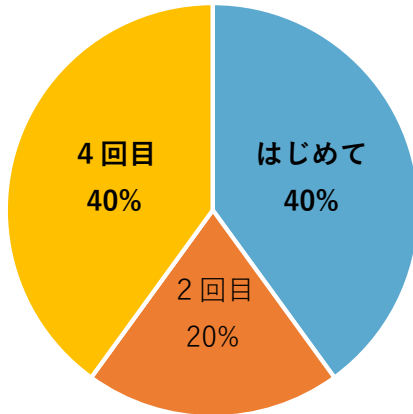
最後に見つけた立派なタイワンガザミ！



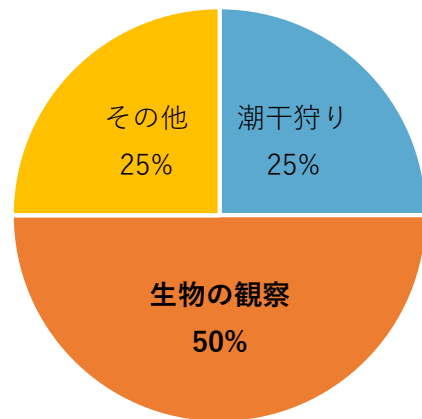
# アンケート結果

参加してくれた沖縄市立教育研究所 適応指導教室「すだち」のみなさんにアンケートに回答してもらいました。

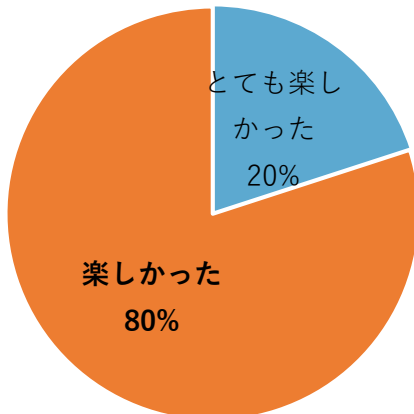
Q1. 今まで、泡瀬干潟に行ったことはありますか？



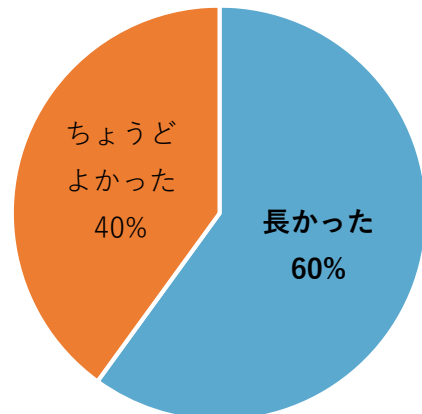
Q2. 今まで泡瀬干潟に行ったことがある人は、干潟に何をしに行きましたか？（複数回答）



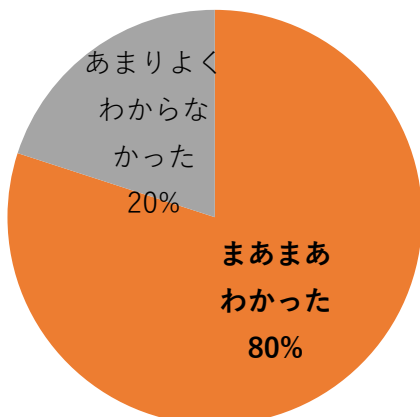
Q3. 観察会は楽しかったですか？



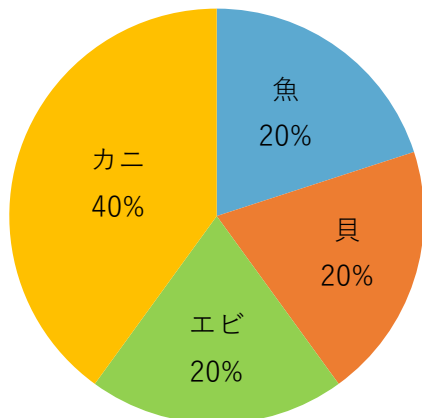
Q4. 観察会の長さは長かったですか？短かったですか？



Q5. 干潟の役割や干潟にいる生き物についてわかりましたか？



Q6. どのような生き物が印象に残りましたか？（複数回答）



Q7. 川や海をきれいにするため、気を付けていることはありますか？  
また、そのためにどのような取り組みが必要だと思いますか？

- ごみを捨てないようにする。ごみはごみ箱に捨てるようにする。
- 自分のいえにゴミをすてる。
- ポイすてをしないように心がけている。
- 海にゴミをすてない。

Q8. ふしぎに思ったことや、感想を教えてください。

- いろんな生き物が見れて楽しかったです。またいきたいと思いました。
- たくさんの生き物が見れてたのしかったです。
- あさかった。ナマコがとてもぐにゃぐにゃしていた。
- いろんな生物がいておもしろかった。またあわせひがたに行きたいと思った。
- ガザミをつかまえて楽しかったです。